

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	1単位	選択
担当教員			
陣内 敦・陣内 智子			

講義概要	<p>①熟達する喜びを理解する 工夫することの喜びを理解する 造り上げる喜びを理解する          ②素材の材質感や特徴を理解する 素材の加工方法を理解する 発想を構築していく方法を修練する          ③幼児の工作概念の発達段階を理解する 幼児の工作道具の扱い方について理解する 幼児への言葉かけ等の支援方法について考察する          ④手作りの造形がもたらす幼児への効用を理解する 手作りの造形の種類と構造について理解する          ⑤絵本や人形劇の児童文化財の価値を理解する 人形劇における話の展開方法を理解する 人形劇によって幼児に伝達される内容について考察する</p>
授業計画	<p>1 オリエンテーション 子どもと造形についての講話 「折り紙」制作 学習課題 予習：造形の意味について、自分なりの考えを持つ 復習：造形の意義について確認する 折り紙の楽しさを感じる</p> <p>2 粘土の工作（1） 技法の詳解を見る（ビデオ鑑賞） 学習課題 予習：粘土の工作について予備知識を得る 復習：粘土の技法について確認する</p> <p>3 粘土の工作（2） 粘土作品を素手やへらを用いながら成形する 学習課題 予習：制作する作品のイメージを作る 復習：素材について感じたものを味わう</p> <p>4 粘土の工作（3） 粘土作品の装飾をひっかきや釉薬によってほどこす 学習課題 予習：装飾についてイメージを作る 復習：粘土の工作の可能性について考える</p> <p>5 紙の工作（1） 技法の詳解を聞く 自作品の構想を作る 学習課題 予習：制作するもののイメージを作る 復習：アイデアスケッチから制作工程について計画する</p> <p>6 紙の工作（2） 新聞紙と和紙で成形 学習課題 予習：紙の成形方法について計画する 復習：成形手順について再構想と修正をおこなう</p> <p>7 紙の工作（3） 新聞紙と和紙で成形 学習課題 予習：自作品の成形手順について計画する 復習：成形手順について修正をおこなう</p> <p>8 紙の工作（4） 新聞紙と和紙で成形 学習課題 予習：成形手順を再構成する 復習：自作品の立体的な構造等について鑑賞する</p> <p>9 紙の工作（5） 部分的に色和紙を貼り装飾する 学習課題 予習：色彩案を作る 復習：色和紙の調和を鑑賞し、紙の工作の肌合いを楽しむ</p> <p>10 人形劇制作（共同制作）（1） 童話を選び劇の展開を考える 学習課題 予習：人形劇の体験を思い出す 復習：話の展開について修正する</p> <p>11 人形劇制作（共同制作）（2） 下絵を描く 学習課題 予習：展開をまとめる 復習：話の内容と感情表現などを登場人物の表情や情景に活かす方法を考える</p> <p>12 人形劇制作（共同制作）（3） 人形に描画し着色をほどこす 学習課題 予習：色彩の計画をおこなう</p>

	<p>復習：着彩の修正をおこなう</p> <p>1 3 人形劇制作（共同制作）（4） 画面側に描画し着彩をほどこす 背景の下絵を描く</p> <p>学習課題 予習：色彩の調和を想像する 復習：色彩による画面の空間表現について再検討をおこなう</p> <p>1 4 人形劇制作（共同制作）（5） 背景の着彩をほどこす</p> <p>学習課題 予習：話の展開やせりふを推敲する 復習：人形の動きとせりふが整合していることを確認する</p> <p>1 5 人形劇制作（共同制作）（6） 教室内でグループごとに劇の実演をおこなう</p> <p>学習課題 予習：人形劇実演の練習をおこなう 復習：人形劇の楽しさを味わう</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①工作の原理について理解する</p> <p>②工作技術と幼児の工作活動について理解する</p> <p>③幼児の工作活動に対する保育者の支援方法を理解する</p> <p>④保育施設で保育者がおこなう造形に関連する役割を理解する</p> <p>⑤保育者が備えるべき造形教育の資質を高める（児童文化財について）</p>
教科書・参考書	課題ごとに、必要な参考資料を提示。また、手順を解説したプリントを配布。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業時間前後に教室で質問を受け付ける。任意に研究室を訪ね質問することも可能である。
備考・メッセージ	課題ごとの材料と道具は、一括購入する物と各自準備する物との別があり、事前連絡に留意すること。また、課題ごとに設けた作品提出期限を厳守すること。